



水鳥公園だより

2024年10月
第313号



昨年初飛来したコハクチョウ成鳥 1羽
(2023年10月10日撮影)

10月のおすすめ コハクチョウ

10月になると、いよいよコハクチョウがやってきます。昨年は10月10日に初飛来しましたが、今年はいつ初飛来するのでしょうか。9月に開催しました「コハクチョウ初飛来日クイズ2024」の結果は如何に？

なお、園内のコハクチョウは11月下旬までは数が増えますが、それ以降は急に数が減るので、観察には数が最も多くなる11月中旬～下旬ごろがオススメです。

2024年8月に見られた鳥

オトリ、ヒドリガモ、マガモ、加ガモ、コガモ、ホシハジロ、キソクハジロ、スズガモ、キジ、キジバト、アオハト、オオハト、カイツブリ、ムナグロ、コチドリ、メダイチドリ、オバシキ、エリマキシキ、キリアイ、ヒバリシキ、トウネソ、ハマシギ、タシギ、ソリハシギ、イシギ、クサシギ、キアシシギ、カブツギ、アオツギ、ツバメチドリ、クロハラアジサシ、コウトリ、カワウ、ゴイサギ、アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、ミサジ、オオカ、チュウヒ、トビ、カワセミ、ハヤブサ、モズ、ハシホソガラ、ハシブトガラ、ヒバリ、ショウトウツバメ、ツバメ、ワツバメ、コシアカツバメ、シマセンニュウ、ウチヤマセンニュウ、オオヨシキリ、セッカ、ムクドリ、コムドリ、イビヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カラビロ、ホオジロ、(ドバト)

合計:65種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種または改良種。



←2年ぶりに記録された
ウチヤマセンニュウ
性不明・幼鳥
(2024年8月18日)

今月のNEWS

米子水鳥公園のゆかいな仲間たちカレンダー2025販売!

2月に開催した「水鳥公園のゆかいな仲間たち総選挙」で人気だった12種類のカレンダーを、10月からミュージアムショップで販売します。発行数が少ないので、ご興味がある方はお早めにお買い求め下さい。



ツバメチドリが5羽飛来!

2024年8月4日に、ツバメチドリが5羽飛来しました。今年の4月26日に成鳥夏羽1羽が飛来したのが12年ぶり2度目の記録でしたが、同年の秋の渡りでも飛来するとは、今年にはツバメチドリの当たり年かもしれません。



5羽飛来したツバメチドリのうちの3羽
(2024/8/4 撮影)

10月のイベント情報

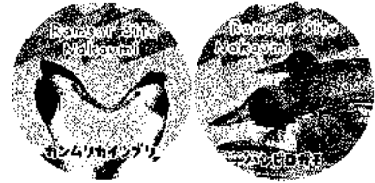
水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

10月19日(土)～11月18日(月)まで

米子水鳥公園・宍道湖グリーンパーク合同企画スタンプラリー 「スタンプをおして缶バッジをもらおう！」

内 容：米子水鳥公園と宍道湖グリーンパークで各々スタンプを押すと缶バッジがもらえ、両方の施設に行くとスペシャル缶バッジがもらえます。

対 象：どなたでも。申込不要。



10月20日(日)9:30～15:00 ※とっとり県民カレッジ連携講座

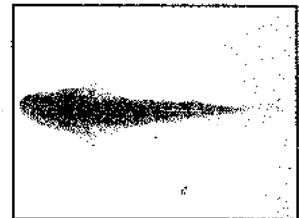
手作り自然教室「竿を作ってゴズを釣ろう！」

内 容：自分で釣竿を作ってゴズ（マハゼ）を釣り、美味しく料理して味わいましょう。

対 象：小学生以上の親子先着4組。幼児の同伴には1名につき別途保護者1名の同伴が必要・要予約

参加費：500円

10/4(金)受付開始



10月26日(土)14:00～15:00 ※とっとり県民カレッジ連携講座

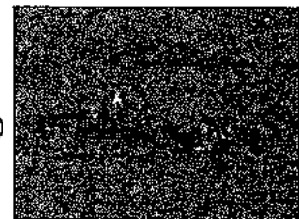
自然観察会「カモの種類を見分けてみよう！」

内 容：一年で最も多くのカモが見られるこの時期に、カモの種類の見分け方をご紹介します。

対 象：小学生以上。幼児の同伴には1名につき別途保護者1名の同伴が必要。定員12名・要予約

持ち物：持っている人は双眼鏡(貸出可)

10/11(金)受付開始

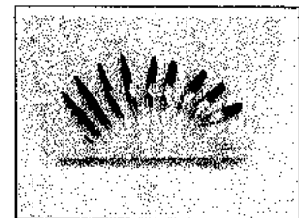


10月28日(月)～11月24日(日)15:00まで ※とっとり県民カレッジ連携講座

第19回フェザーカービング展「美しき野鳥の羽根」

内 容：バードカービング米子の皆様が制作した、本物そっくりな木彫りの羽毛を約30点展示します。

会 場：水鳥公園ネイチャーセンタースロープ壁面



お申し込み・お問合せ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

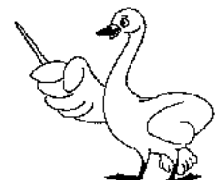
〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL：0859-24-6139 FAX：0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

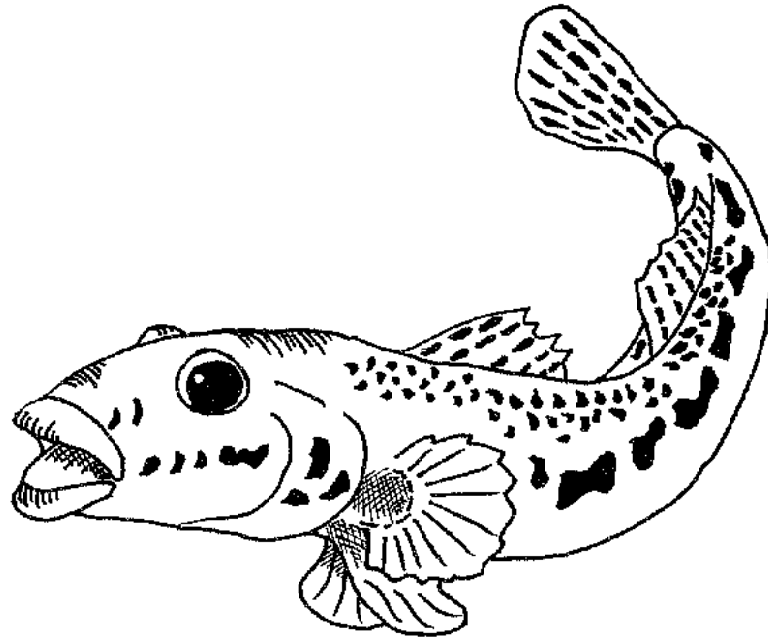
●開園時間：9：00～17：30(11月～3月の土・日・祝日は、7：00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1,500円)
中学生以下および70歳以上：無料 ※お支払い方法は現金のみです

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)
12/29～12/31



米子水鳥公園10月の手作り自然教室 「竿を作ってゴズを釣ろう!」



「ゴズ」とは?中海・宍道湖に棲むハゼの仲間、マハゼの地方名です。かつては、秋になるとこのゴズを釣って焼き干しにし、それを昆布巻きにしておせち料理として食べたり、つゆの出汁を取るなど、中海周辺に住む人々にとってはたいへん縁のある魚でした。しかし、近年の生息環境の悪化による漁獲量の減少や食文化の変化に伴い、私達の食卓からその姿が消えようとしています。このイベントでは、そんなゴズを自らの手で釣り、料理し、味わう事を通し、改めてゴズを含めた中海・宍道湖の自然環境を考えようと思います。中海の幸に感謝し、楽しみながら、豊かな中海の未来に思いを馳せてみませんか?

日時 2024年10月20日(日) 9:30~15:00
場所 米子水鳥公園ネイチャーセンター会議室

お問い合わせ先: 〒683-0855 米子市彦名新田665 米子水鳥公園

申し込み: 電話にてお申し込み下さい。(0859) 24-6139 10/4(金)受付開始

定員: 小学生以上の親子(保護者と子ども)先着4組

※幼児の同伴を希望される場合は、別途もう1名保護者の同伴をお願いします。

参加費: 500円(竿代として入館料込み、大人子供一律です。)

持ち物: 箸・汁椀・エプロン・魚包丁(ある方のみ)・釣りの出来る服装

その他: 雨などの荒天により中止となる場合があります。その場合は、当日

午前8時頃にご連絡します。(明らかに荒天が予想される場合は、

前日にご連絡します。)

